

令和8年度
第66回全国高校相撲宇佐大会 要項

- 1 名 称 第66回全国高校相撲宇佐大会
- 2 主 催 公益財団法人日本相撲連盟 宇佐市 毎日新聞社
- 3 主 管 大分県相撲連盟 全国相撲宇佐大会実行委員会
- 4 後 援 スポーツ庁（申請中） 九州高等学校体育連盟 九州相撲協議会 大分県 大分県教育委員会
公益財団法人大分県スポーツ協会 TOSテレビ大分
大分県農業協同組合北部営農経済センター
- 5 開 催 日 時 **令和8年 9月 6日（日） 午前8時開会（雨天決行）**
- 6 会 場 宇佐市総合運動場相撲場 大分県宇佐市大字川部1591番地
- 7 チーム編成 引率責任者1名・監督1名・規律委員1名・選手5名（先鋒、中堅、大将、交代、予備）とする。
引率責任者は当該学校の教諭であり監督を兼ねることができる。
- 8 選 手 資 格 (1) 全国高等学校体育連盟相撲専門部委員会を通じて公益財団法人日本相撲連盟に選手登録しているもの。
(2) 年齢は、**平成19年**4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は本大会3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(3) チーム編成において、全日制・定時制（通信制、分校）の生徒による混成は認めない。
(4) 転校後6ヶ月以内のものの出場は認めない。但し、一家転居等やむをえない場合は、所属高体連会長の許可を要する。
- 9 競 技 規 定 公益財団法人日本相撲連盟競技会・審判規程及び全国高体連審判・競技会規程による。
- 10 競 技 方 法 (1) 団体戦は予選3回戦まで行い、上位16位以内を優秀校とし、決勝トーナメント戦を行う。**決勝トーナメント戦の組み合わせは予選通過順位によって決定し、同位校は抽選によって決定する。なお、詳細は抽選会にて説明する。**
(2) 個人戦は各チーム選手4名までとし、トーナメント戦を行う。ただし、大分県内の高校については団体戦に出場できない学校から、個人戦のみの出場ができるものとし、その出場選手の数は大分県内4名までとする。
- 11 表 彰 団体は優勝、準優勝、第3位（2校）を表彰する。
個人は優勝、準優勝、第3位（2名）を表彰する。
また、最優秀地元高校（団体）へ藤田賞、最優秀地元選手（個人）へ大園賞を表彰する。
- 12 申 込 方 法 **データ送信期限 令和8年 8月 3日（月）16時必着**
全国相撲宇佐大会のホームページから申込書をダウンロードして作成し、校長の承認を得たのち、速やかに電子データ（Excelデータ、PDF不可）を送信すること。
また、申込書（紙媒体）については事務局宛に郵送すること。

ホームページ <http://www.usasumo.net> 送信先 usasumo00@yahoo.co.jp

申 込 先 〒879-0492 大分県宇佐市大字上田1030番地の1

宇佐市文化・スポーツ振興課内 全国相撲宇佐大会事務局 宛

申込書送付期限 令和8年8月12日（水）必着

- 13 抽 選 **令和8年 8月 6日(木)** 午後2時 宇佐市役所2階24会議室
※抽選日時は変更になる場合があります。
- (1) 団体予選においては同一県内の対戦を避ける。
- (2) 個人戦には1校につき4名が出場でき、同一校の対戦を避けるため各校毎にA、B、C、Dの組分けをして提出する。(予備登録選手は参加できない)
- 14 大 会 補 助 (1) 学校所在地の**最寄りのJR駅**よりJR柳ヶ浦駅まで
(2) 1校4名(監督含む)の**往復普通旅客運賃**を補助する。
監督1名(普通運賃)、選手3名(学割運賃)
ただし、自然災害等、不可抗力により大会を中止した場合はこの限りでない。
※ 監督が本部役員を兼ねて参加した場合は、役員旅費のみを支払う。
- (3) 当日の弁当については事務局で斡旋するので、希望があれば、参加申込と同時に申し込むこと。代金は1個900円(税込)とし、大会補助から差し引くこととする。
※ 大会補助は1校につき選手最大3名と監督1名に限る。(その他関係者除く)
※ 大会補助は後日、振り込みとなります。
- 15 宿 泊 (1) 宿泊先の予約(金額・部屋タイプ・受入数等の情報)は宿泊先へ直接すること。
(2) 宿泊費は学校負担とする。
- 16 代 表 者 会 議 **令和8年 9月 5日(土) 午後4時**から
会場：宇佐文化会館ウサノピア小ホールで行う。(宇佐市大字法鏡寺224番地)
代表者会議には当該高校の責任ある者が正装して必ず出席すること。
- 17 ドーピング検査 (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
(2) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
(3) 18歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできる。
(4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
(5) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意すること。
(6) 検査に伴って生じた交通費や宿泊費は個人の負担とする。
(7) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。
- 18 医 事 競技中の負傷事故は、主催者は応急処置及び宇佐大会の加入する傷害保険の範囲内で処置するほかは一切の責めを負わない。傷害保険は、各自で加入すること。

19 そ の 他

- (1)参加校については、別紙ブロック別参加校数表とその説明書を参照してブロック毎に出場校の決定をすること。なお前年度優勝校、次年度インターハイ開催地代表、十和田大会開催県(青森)代表、金沢大会開催県(石川)代表各1校とブロック別の優勝校、九州地区の4位までの高校には、各ブロック高体連常任委員長を通じて案内と関係書類を電子データで送付する。
- (2)大分県の参加校は7校とし、7校を超える場合は県内予選等を行い決定する。また、参加校が7校に満たない場合は、その不足した参加校数について九州ブロック参加校数を増やす。
(大分県参加校が6校のため、今大会は九州ブロック参加校数を1校増やす。)
- (3)次年度インターハイ開催地代表から1校招待する。(令和9年度は神奈川県)
- (4)大分県を除く九州地区の参加校については6校とし九州高体連相撲専門部で決定する。
- (5)全国相撲宇佐大会における個人情報及び肖像権にかかわる取扱いに基づき対応する。(※別紙)

20 問い合わせ先

宇佐市文化・スポーツ振興課内 全国高校相撲宇佐大会事務局

TEL 0978-27-8175 FAX 0978-32-1272

Mail usasumo00@yahoo.co.jp HP <http://www.usasumo.net>

令和8年度

第66回全国高校相撲宇佐大会ブロック別参加校数

ブロック	参加校数	摘 要
北海道	1	
東北	2	
北信越	2	
関東	3	
東海	2	
近畿	2	
中国	1	
四国	2	
九州	6【5】	福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄の中から5校 ※各県の出場校数は九州高体連相撲専門部で決定し、宇佐大会事務局より通知する。 （今大会は「大分枠」の1校増）
大分	6【7】	参加校が7校に満たない場合は、その不足した参加校数について九州ブロック参加校数を増やす。 （今大会の大分県参加校は6校→九州ブロック1校増）
前年度優勝校	1	前年度優勝校（金沢市立工業高校：石川県） ※出場できない場合は、同一ブロックから1校選出することができる。
次年度 インターハイ開催地代表	1	次年度開催地（神奈川県） ※出場できない場合は、同一ブロックから1校選出することができる。
ブロック大会の優勝校	11	東北、北信越、関東、東海、近畿、中国、四国の各ブロック優勝校とし、優勝校が参加できないときは2位のチームを充てる。 九州ブロックは、九州大会の4位までの4校
全国大会 開催県代表	2	青森県（十和田大会開催県）代表1校、 石川県（金沢大会開催県）代表1校
計	42	

※【 】が既定の出場枠

全国高校相撲宇佐大会ブロック別出場チーム数についての説明

☆ 各項目の説明

- ① 各ブロック別参加校数にはブロック大会の優勝校の数を含まない。
② ブロック大会の優勝校が出場できない場合は、第2位のチームを出場させる。
③ ブロック大会の優勝校と前年度優勝校が重複した場合は、ブロックの次の順位のチームに出場権利を与える。
- ブロック大会の優勝校として各ブロック（東北、北信越、関東、東海、近畿、中国、四国）から1校、九州ブロックから4校の合計11校を参加させる。九州ブロックについては、九州大会のベスト4のチームを招待校として参加させる。
なお、九州ブロック出場チーム5校（**今大会は6校**）については、上記の4チーム以外のチームを九州ブロックの代表として九州高体連相撲専門部で決定し、宇佐大会事務局から各ブロック高体連事務局に通知する。
- 前年度、本大会の優勝校を招待する。（出場できない場合、同一ブロックから1校選出することができる）
- 次年度インターハイ開催地代表から1校招待する。（出場できない場合、同一ブロックから1校選出することができる）
- 青森県（十和田大会開催県）代表1校と石川県（金沢大会開催県）代表1校を招待する。
- 大分県の参加校は7校とし、7校を超える場合は県内予選等を行い決定する。また、参加校が7校に満たない場合は、その不足した参加校数について九州ブロック参加校数を増やす。
- 大分県内の高校については、団体戦に出場できない学校から、個人戦に限り全体で4名以内の出場を認める。

全国相撲宇佐大会における個人情報及び肖像権にかかる取扱い

全国相撲宇佐大会実行委員会は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取り扱いに関して以下の通り対応します。

1. 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- ・大会プログラムに記載されます。
- ・競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- ・競技会場内外の掲示板等に記載されることがあります。
- ・組み合わせ等の内容が大会関連ホームページに記載されることがあります。
- ・氏名、学校名、学年については報道の正確性を期すため大会開催前に報道機関に提供することがあります。

2. 競技結果、記録等の取り扱い

- ・全国相撲宇佐大会実行委員会が運営するホームページに記載されます。
- ・報道機関によって公開されることがあります。
- ・大会プログラム記載の個人情報とともに、大会実行委員会が作成する大会報告書に記載されます。
- ・優勝及び上位入賞結果は大会プログラム等に記載されることがあります。
- ・補助金申請等に際して使用することがあります。

3. 肖像権に関する取扱い

- ・大会で撮影された写真や動画がホームページ、新聞、雑誌、ふるさと納税の募集等に公開することがあります。
- ・大会内容について、中継、録画等で配信されることがあります。また、DVD等に編集され配布されることがあります。

※ 取得した個人情報及び肖像権を上記以外の目的に利用することはありません。

※ 参加申し込みの提出をもって、御承諾をいただいたものとして対応させていただきます。